

DISTRICT 2500

方針 Free Mind Rotary ロータリーを拡めよう

会長和田賢



インスピレーションになろう 2018-19年度国際ロータリーのテーマ

Free Mind Rotary

出席 報告

出席者数 54名

欠席者 26名

プログラム委員会

メークアップ 10名-

10月10日例会 会員総数90名(内免除会員4名)

一 (名)

■会長報告

和田 賢二 会長



本日10月24日は、「世界ポリオデー」です。 これは、ポリオワクチンを発明したジョナ ス・ソーク博士の誕生日に由来しているそう であります。1988年以来、ポリオの症例数は

世界全体で99.9%減少しています。現在、野生型のポリオ常 在国は、アフガニスタン・パキスタンの2カ国となっており ます。

世界各地のロータリアンが、この日にポリオ撲滅に向け た様々なイベントを企画しております。このように、各地で 同時期に啓蒙活動を行う事で、撲滅への認識が高まり、募金 を促進する事が出来ます。

この日に向けて、バリー・ラシンRI会長よりメールが参り ました。

「皆さまにおかれましては、今年の世界ポリオデーの活動 や行事をご計画中であることを願っております。世界では 毎日36万人の赤ちゃんが生まれます。これらの赤ちゃんを ポリオから完全に守るには、それぞれの赤ちゃんにポリオ の予防接種を1回だけでなく、数回行わなくてはなりませ ん。ウイルスの伝播を食い止めるには、一時に世界すべての 子どもがポリオの十分な免疫をもっている状態でなければ なりません。しかも、毎日誕生する赤ちゃんにウイルスが及 ぶ前に。ポリオの撲滅を実現する唯一の方法は、私たちが現 在取っているアプローチ、つまり大規模かつ一斉規模で行 うこと以外にないのです。毎年、ワクチン約4億3000万服を 届けるための膨大なネットワーク、そして大規模な一斉キ ャンペーンを実施することです。世界ポリオデーには、私た ち皆がこのことを肝に銘じ、理解する必要があります。今、 私たちが持つすべてを注ぎこみ、資金を集め、認識を向上 し、ポリオ撲滅(End Polio Now)へのインスピレーションと なるときが来ています。|とありました。

帯広ロータリークラブとしては、市内の4クラブに呼びか けまして、5クラブの協同事業として「ポリオ撲滅パネル展」 を計画しております。会場の都合で1ヶ月遅れになります が、11月20日から帯広市役所1階ロビーにて、一週間開催致 します。是非、会員の皆様も御来場願います。

■プログラム 「会員卓話」 新沼 彰人 会員





平成30年北海道胆振東部地震 に伴う停電について

> タリークラブ ご説明資料 平成30年10月24日 新沼 彰人

■ブラックアウトまでの事象①

〇地震発生前の状況

- ・冷暖房の稼働がない比較的需要の少ない季節 ・深夜帯であり、さらに需要は少ない
- 【祭雷所稼働状況】
- · 苫東厚真発電所 ⇒ ⇒ 停止もしくは最低出力 その他火力
- ・水力その他火力 ⇒ 一部稼働
- 【なぜか?】
- ・発電所の稼働は電気の品質を保持しつつ、経済 性を考慮し運用しているためです

■ブラックアウトまでの事象②

- ○周波数を持ち上げる対策が機能しています ・北本連系線からの緊急受電・強制停電(UFR動作)1回目

■ブラックアウトまでの事象③

○道東エリアでは、狩勝幹線、新得追分線、日高幹線で停雷事故が



■ブラックアウトまでの事象④

○周波数は一時的に回復傾向となっています ・停止中の水力・火力発電機に起動指令 ・起動中の火力発電機に出力増加指令 ⇒火力(伊達2号、奈井江1号)の出力増加に成功



■ブラックアウトまでの事象⑤

〇一度安定化した周波数が低下

- ・震災後の需要の急激な増加 ⇒深夜の大地震直後で、一斉に照明の点灯やテレビでの情 報収集等があり、電力需要が急増したと考えられる ・苦東1号機の出力低下と停止
- ⇒ボイラー管損傷およびドラム内水位の上昇と推測される
- 〇強制停電(UFR)2回目および3回目(3回目で全量動作)
- 〇残っていた火力・水力発電所が周波数低下により停止 〇北海道エリア内の電源がなくなり北本連系設備が停止
- ⇒ ブラックアウト(03:25)

■ブラックアウトまでの事象⑥

- 水力発電所は、供給力としてはもちろん周波数調整 能力としても優れている重要な電源でき
- 道東と道央圏を結ぶ3路線が停電事故に至ったこと により、苫東1号機(35万kW)を超える水力(合計約 37万kW)が緊急停止したことがブラックアウトに至っ た重大原因の1つと考えられます。

■ブラックスタート①

- ・ブラックスタートとは、ブラックアウトの状態から外部 電源に頼らず、復旧を行うこと
- ⇒いわば"火種"がなくなった状態から発電を開始すること
- ・非常用電源など比較的小さい電気で発電機を起動
- ・北海道電力(株)では、<u>ブラックスタートの手順書を用</u> 意しておくとともに定期的な訓練も実施していた

■ブラックスタート② 【ブラックスタートの難しさ】

- 雷気が流れていない美雷線への美雷は抵抗が少ないため雷
- 圧が高くなり、機器を破損させる危険性があります。 全体の需要と供給の規模が小さいときに起こる"変動"は系統 全体への影響も大きく、バランスが崩れ再びブラックアウトに 戻る危険と隣り合わせです。
- 周波数や電圧を調整する機器や機能が復帰していない初期 の段階は特に難しい作業になります。
- ⇒中央での監視・指示のもと、設備の健全性も確認しながら需 要と供給のバランスをとりつつ、少しずつ復旧させていく必要 があります。

■まとめ①~残された課題~

- ○稀頻度リスクに対する合理的なコスト投入量は? コストの増加は、 とりわけ地域の産業競争力の低下を招く
- ○太陽光・風力発電の導入量増加にかかる課題 ⇒発電規模と周波数調整量の課題
- ○電力自由化/発送電分離化時代のリスク対応 ⇒リスク対応時の送電会社と各発電会社の連携上の課題

■まとめ②~今後に向けて~

今回の大規模停雷を受け、電力広域的運営推進 機関において、発生原因やその後の復旧作業手順 などの検証が進められています。

また、当社としても、大規模停電発生後の対応な どを検証し再発防止策を取りまとめるため、社内検証委員会を立ち上げており、検証結果をもとに今後の電力安定供給や再発防止、情報の発信・連携に活かしていきます。

梶野宗一郎 会員



これからの自分の夢を新入会員卓話にしたいと思います。私は、1967年生まれで現在51歳。夢とは、19年後の2037年、70歳の時に、ジャスダックに上場することです。人生100年とこの頃言われます。先に大きな夢を持と

うと思ったのです。なぜ70歳なのか?3年前、父が他界して、48歳で社長になりました。最初の1年は、社長になる前から想像していたことを実践しようと考えて、本を今以上に読んで、自分で考え、いろんな場所に行き、たくさんの人に会いました。海外では、翌年、アメリカ大統領の選挙があり、ドナルド・トランプ氏が当選。同じ不動産業なので、興味があり、早速トランプタワーに行ってみました。

トランプ氏は最年長のアメリカの大統領で、70歳。そういえば、祖父の宗五郎さんは、60年前、何歳でかじのビルを建てたのだろう?かじのビルは、昭和33年1958年創立。祖父の宗五郎は、明治21年、1888年誕生。ということは、70歳。60年前の宗五郎さんも、トランプ大統領も70歳からスタートしている。自分も70歳からのスタートを作って、その夢を目標にしていけばいいな〜。そんな、単純な発想がスタートです。そして、ジャスダック上場というステージを選んだのです。

実はこれは、手段であり、目的ではありません。ここからが、私の夢なんです。稼いだ金は、祖父の名前をいただき梶野宗五郎財団を設立します。そして、東京に、アパートを買います。十勝出身の学生に、家賃は無料で住めるようにするのです。私も学生生活を東京で経験して、今の自分があると考えています。東京でいろいろ経験を積んで、いろいろ見て、聞いて、感じる青春時代を送ってほしい。入居ルールも決めました。入居には、テストがあります。親孝行という作文です。そして、学生生活が終わり就職したら、税金を払いますので、それを育った地域にふるさと納税してもらいます。「返礼品」は、御親さん宛に贈っていただくお約束をしてもらおうかな~なんて思っています。親に感謝して、ふるさとを思い、そして、学生生活を満喫した後は、社会に出て、経済に参加し、納税の一部を地域に回せたら、十勝・帯広に貢献できるかな。そんな、夢を持ちました。

私のスタンスである、「夢は大きく、そして、行動は、謙虚に」。ジャスダック上場は、目的ではなく、手段。夢ですから、大きく持ったほうが、自分のパワーになります。これからも頑張っていこうと思います。ご清聴ありがとうございました。

■新会員紹介 関山 岳大君紹介 推薦者:讃岐武史会員

■会務報告



外崎 裕康 幹事

- ①帯広RC、10月31日(水)の例会は、休会と致します。
- ②帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 10月25日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

- ③帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内
 - 日 時 10月30日(火)午後6時30分
 - 場 所 幕別パークホテル悠湯館
- ④帯広西RC、移動例会開催のご案内
 - 日 時 11月8日(木)午前11時50分
 - 場 所 カールプレックスおびひろ
- ⑤帯広北RC、夜間例会開催のご案内
 - 日 時 11月9日(金)午後6時30分
 - 場 所 ジグザグ

■委員会報告

・ニコニコ献金

親睦活動委員会

10/17分

後藤 裕弘 会員

自衛隊退職者を多く雇用していることで、岩屋毅防衛大臣 より感謝状を頂いてまいりました。朝霞訓練場の観閲式も 参観させていただき、安倍総理も参加して数千人の豪華な パレードを見せていただきました。

日浅 尚子 札幌RC会員

久しぶりに、皆様にお会いできるので。出張を帯広RCの 例会に合わせました。

10/24分

横山 聡 会員

北海道新聞社は来年1月14日に札幌ドームで「ほっかいどう大運動会」を開催します。被災地応援イベントです。11月末まで参加受け付けています。パンフレットをレターボックスに入れさせていただきました。

讃岐 武史 会員

新しいSMBC日興證券帯広支店長、関山岳大さんの入会をご承認頂きありがとうございました。

関山 岳大 会員

歴史と伝統ある帯広ロータリークラブへの入会をご承認 頂きありがとうございました。

高原 淳 会員

本日例会を担当させていただきます。

梶野宗一郎 会員

新入会員卓話させていただきます。宜しく御願いします。

新沼 彰人 会員

卓話の機会を頂きありがとうございます。

・配偶者様お誕生日祝い

野村 文吾 会員 増田 正二 会員

・ご結婚記念日祝い

星屋 洋樹 会員

·出席報告

出席委員会

10/24例会の報告 会員総数90名 内免除会員4名 出席者数54名 10/10例会の報告 メークアップを含む出席者数64名 出席率73.5%

■次週プログラム予定

10月31日(水) 「休 会」

11月 7日(水) 「第1回情報集会報告」

(ロータリー情報・記録保存委員会)





例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

- ●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 /3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日
- ●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033
- ●発行 / クラブ広報
- ●委員長 / 大江 平・副委員長 / 大和田三朗・横山 聡 委員 / 橋枝 篤志・及川ゆかり・村松 一樹・高木 剛
- ●ホームページアドレス /http://www.obihiro-rc.jp